

# 無線LANビジネス推進連絡会（Wi-Biz） 展示機器の製品ご紹介

2025年5月28/29日

一般社団法人 無線LANビジネス推進連絡会（Wi-Biz）

# 無線LANビジネス推進連絡会（Wi-Biz） のご紹介

# (一社) 無線LANビジネス推進連絡会 (Wi-Biz)

- 設立
  - ✓ 2013年1月31日 → 2019年9月1日一般社団法人に移行
- 目的
  - ✓ 2012年3月から7月に行われた総務省「無線LANビジネス研究会」での提言を受け、無線LANを巡る諸問題に対して関係する企業等が自主的に取組む場として発足
- 活動
  - ✓ 無線LANの健全な普及・拡大に向けた啓発活動、情報発信
    - ex) 新規格の標準化や最新技術に関するセミナーの開催など
  - ✓ 災害時対応等、連携・協調が可能で有用な取り組み
    - ex) 災害用統一SSID「00000JAPAN」の運用・普及啓蒙
  - ✓ 無線LANビジネスの更なる発展と拡大を目的とした会員間の情報交換並びに共有
    - ex) 無線LANにかかわる最新サービス／ビジネスなどに関するセミナーの開催など
  - ✓ 無線LANに関する技術情報、海外情報や新技術、新サービスなどの発信
    - ex) 月刊のメールマガジンを配信
  - ✓ 官公庁からの調査研究などの委託案件の受注
    - ex) 総務省からの無線LAN関係の調査研究などの委託業務など
- 会員
  - 204企業・団体（2025.3.1現在）／58企業・団体（2013.1発足時）

## プレミアム会員（11団体）

エクシオグループ株式会社、株式会社 NTTドコモ、エヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットフォーム株式会社、エフサステクノロジーズ株式会社、KDDI株式会社、シスコシステムズ合同会社、ソフトバンク株式会社、日本コムシス株式会社、日本ヒューレット・パカード合同会社、株式会社ミライト・ワン、株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス

## 正会員（31団体）

株式会社 アイ・オー・データ機器、アイコム株式会社、アイテック阪急阪神株式会社、株式会社アイランドシックス、株式会社網屋、伊藤忠テクノソリューションズ株式会社、ExtremeNetworks株式会社、NTTアドバンステクノロジー株式会社、NECプラットフォームズ株式会社、NTTコムウェア株式会社、NTTビジネスソリューションズ株式会社、エレコム株式会社、J R東日本メカトロニクス株式会社、ジュニパーネットワークス株式会社、ティーピーリンクジャパン株式会社、ディーリンクジャパン株式会社、株式会社東陽テクニカ、西日本電信電話株式会社、日本電気株式会社、日本電業工作株式会社、ネットワンシステムズ株式会社、株式会社バッファロー、パナソニック コネクト株式会社、株式会社ビーマップ、東日本電信電話株式会社、華為技術日本株式会社、株式会社フルノシステムズ、ヤマハ株式会社、楽天モバイル株式会社、Relay2Japan株式会社、Ruijie Networks Japan株式会社

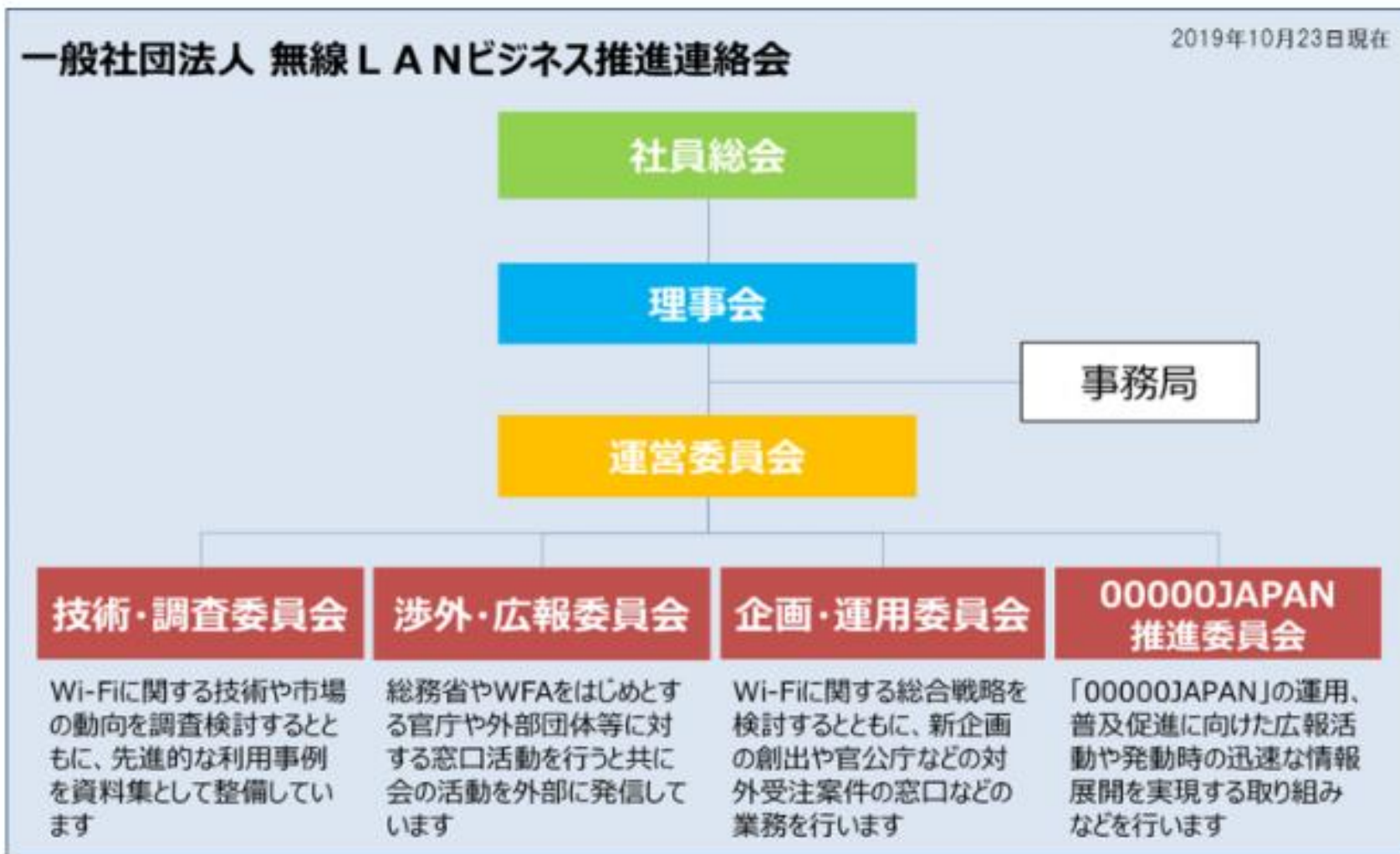
## 準会員（53団体）

一般社団法人 IT 検証産業協会（IVIA）、アイ・ビー・エス・ジャパン株式会社、アイビーソリューション株式会社、アヴネット株式会社、株式会社アズム、APRESIA Systems株式会社、株式会社アブレット、アライドテレシス株式会社、イツ・コミュニケーションズ株式会社、因幡電機産業株式会社、WNC Japan株式会社、株式会社Wave Technology、株式会社ウェルソック、エイチ・シー・ネットワークス株式会社、EXIDEA GLOBAL USA Inc.、一般社団法人MBTコンソーシアム、沖縄セルラー電話株式会社、株式会社ギガプライズ、株式会社キャッチネットワーク、国際航業株式会社、国立天文台、株式会社コンテック、三和電子株式会社、株式会社JTOWER、ジェイネット株式会社、一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会（CIAJ）、一般財団法人全国地域情報化推進協会（APPLIC）、センチュリー・システムズ株式会社、株式会社第一興商、一般社団法人 テレコムサービス協会、株式会社テンフィートライト、東武建設株式会社、株式会社長崎ケーブルメディア、成田国際空港株式会社、一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会（JAIPA）、一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟、一般社団法人日本テレワーク協会、NetAlly、株式会社パナソニックシステムネットワークス開発研究所、株式会社ビースリー、PicoCELA株式会社、株式会社ファイバークート、株式会社フェニックス、富士通ネットワークソリューションズ株式会社、Plume Design Japan合同会社、株式会社ボイドルーターシステムズ、モバイルコンピューティング推進コンソーシアム、株式会社モバイルスター、桃山学院大学、株式会社USEN NETWORKS、リコージャパン株式会社、株式会社リックテレコム、株式会社WACARU NET

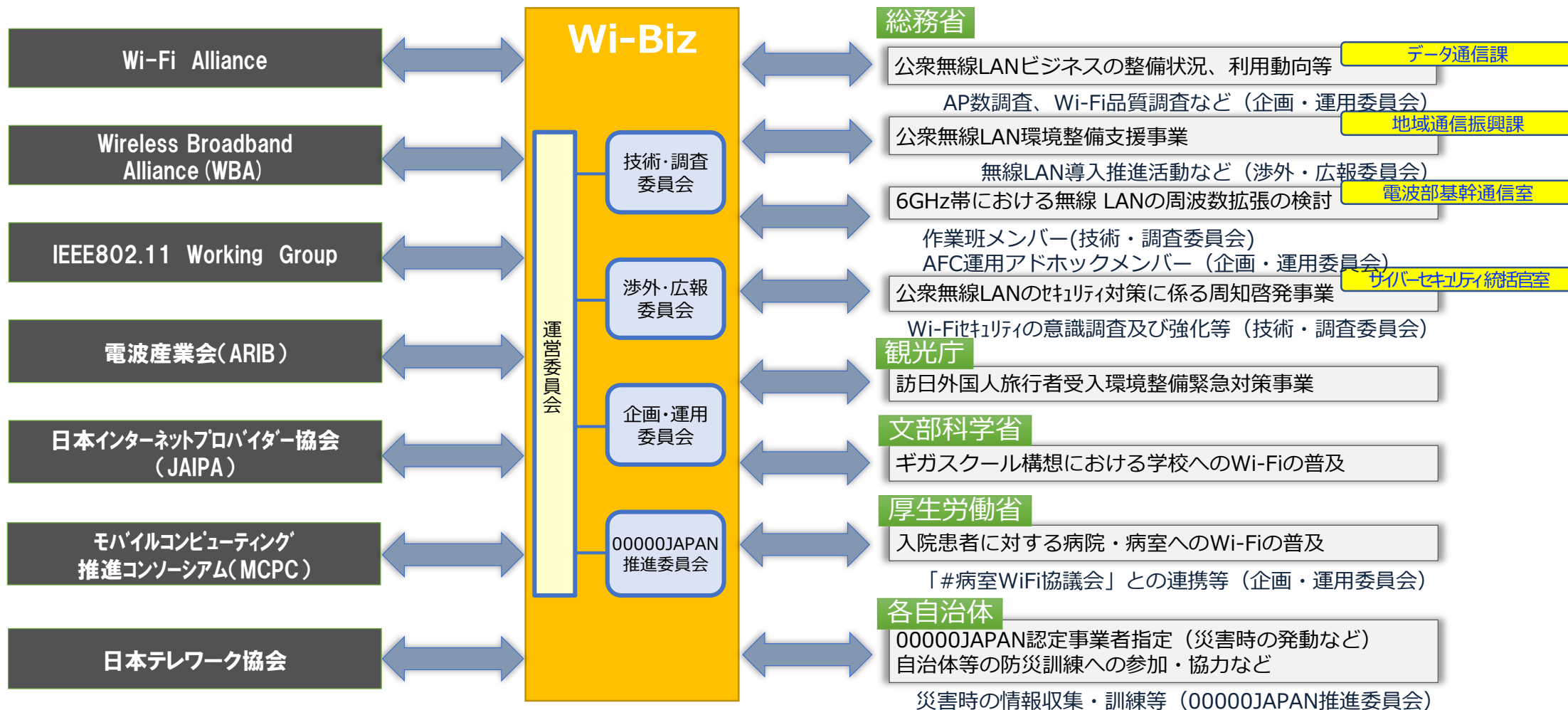
## 特別会員（109団体）

愛知県、愛知県小牧市教育委員会、青木村、赤穂市、足利市、厚木市、石川県穴水町、石川県 能登町、一戸町、糸島市、稲沢市、伊奈町、井原市、岩見沢市、上田市、魚津市、魚沼市、奥州市、大阪市、大阪府教育庁、岡垣町役場、岡崎市、小鹿野町、越生町、小樽市、各務原市、掛川市、粕屋町、金沢市、釜石市、神河町、加茂市、川越市、河内長野市、岸和田市、吉備中央町、京丹後市役所、京都市、桐生市、熊本県山都町、久米南町、呉市、群馬県、下呂市、神戸市、栄村、佐賀県、坂町、静岡県、静岡市、島本町役場、四万十町役場、勝央町、城陽市、昭和村、宿毛市、鈴鹿市、関市、高砂市、多久市、多治見市、丹波篠山市、千葉県野田市、つくばみらい市、東京都あきる野市教育委員会、東京都府中市教育委員会、徳島県、戸田市、富加町、富里市、長岡市、中川村、長門市役所、長野県阿智村、中之条町、長和町、名古屋市、奈良市、南国市、新潟市、ニセコ町役場、橋本市、羽村市、東浦町、東村山市、兵庫県、洋野町、福岡市、富士市、富士宮市、府中市教育委員会、碧南市役所、別海町、北海道標茶町、松江市、松本市、松山市、美濃市役所、美浦村、三次市、牟岐町、弥富市役所、矢巾町、山梨県南部町、山梨市、湯沢町、由利本荘市、吉田町役場、龍ヶ崎市

# 連絡会の構成



## 無線LAN関連団体とともに総務省・自治体との連携が活発化



# 展示機器製品紹介



# Wi-Biz展示機器 製品紹介予定

※敬称略

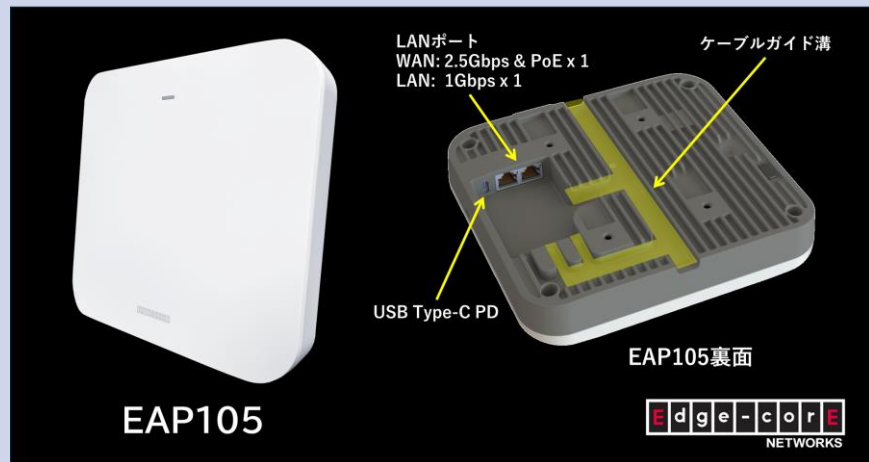
会員企名	28日(水)	29日(木)
	製品説明者 16:00 ~16:30	製品説明者 16:10 ~16:40
株式会社ビーマップ	Wi-Biz	
日本電気株式会社	高山虎之介	
Ruijie Networks Japan 株式会社	武海紅	
ディーリンクジャパン株式会社	畑中秀太	
日本コムシス株式会社	西岡 秀男	
株式会社フルノシステムズ	原浩二	
エレコム株式会社		Wi-Biz
華為技術日本株式会社		佐藤 孝彰
ヤマハ株式会社		Wi-Biz
Cisco Systems		上岡昌人
日本ヒューレット・パカード合同会社		山田雅之
株式会社バッファロー		小山 真



1.会社名	株式会社ビーマップ <sup>o</sup>
2.会社概要	東京都千代田区内神田2-12-5、代表取締役社長 杉野文則
3.製品名	Edgecore EAP105
4.Wi-Fi規格	Wi-Fi 7
5.製品概要	
	Edgecore EAP105は、最新のWi-Fi 7（IEEE 802.11be）技術を採用した企業向けの屋内用トライバンドアクセスポイントです。  高速通信、柔軟な管理オプション、強固なセキュリティ機能、IoT対応など、多彩な機能を備えています。

6.1特徴 1（製品仕様ベース）	
	EAP105は、320MHzのチャネル帯域幅、4K-QAM、低遅延、そして優れた速度と高密度パフォーマンスを実現するマルチリンクオペレーション（MLO）を特長としています。さらに、アクセスポイントと複数のクライアント間で2×2:2のアップリンクおよびダウンリンクMU-MIMOをサポートし、最大9.34Gbpsという驚異的なアグリゲーションデータレートを実現します。
6.2特徴 2（利用用途等）	
	Edgecore EAP105は、企業、教育機関、ホスピタリティ業界など、高密度なネットワーク環境に最適なソリューションです。最新のWi-Fi 7技術と豊富な機能により、将来のネットワーク要件にも柔軟に対応できます。また、Wireless Broadband Alliance（WBA）が世界的に推進するWi-Fi認証サービス「OpenRoaming」に準拠しており、シームレスかつ安全な公衆無線LANの構築にも最適です。
6.3特徴 3（マネジメント機能）	
	スタンドアロン方式、物理コントローラー方式、クラウドコントローラー方式の3つの管理形態を提供しており、ネットワークの規模や管理ポリシーに応じた柔軟なマネジメントを実現します。中でもクラウドコントローラー「ecCLOUD」は、直感的なユーザーインターフェースを備え、遠隔地にあるアクセスポイントのゼロタッチコンフィグレーションを可能にします。

## 6.写真



## 7.Wi-Fi7/6Eの導入事例 シーン

「ecCLOUD」とOpenRoamingにより、  
日本全国のフリーWi-Fiの集中管理と、  
シームレスで安全な認証連携が可能



## 8.導入効果・期待

コストパフォーマンスに優れたEAP105の導入により、最新のWi-Fi 7への移行に伴うコストを抑えることが可能です。また、使いやすいクラウドコントローラー「ecCLOUD」を活用することで、運用・管理にかかるコストの削減も実現できます。

1.会社名	日本電気株式会社
2.会社概要	ITサービス事業、社会インフラ事業
3.製品名	UNIVERGE QX-W1210
4.Wi-Fi規格	Wi-Fi 7
5.製品概要	最新規格Wi-Fi 7を搭載したローエンドモデルのアクセスポイントです。 Wi-Fi 7の特長である高スループットかつ低レイテンシーを実現します。 デュアルバンドに対応しており小規模オフィス向けで最大8.6Gbpsの高速で安定したWi-Fi通信を実現します。

## 6.1特徴 1 （製品仕様ベース）

対応規格：IEEE 802.11a/b/g/n/ac(wave2)/ax/be、ラジオ同時利用：Dual Band  
ラジオ1：6GHzまたは5GHz [2×2:2ストリーム]、ラジオ2：5GHzまたは2.4GHz [2×2:2ストリーム]  
外形寸法(W×D×H)[mm]：205 × 205 × 34.5、質量：0.9kg、インターフェース：10GBase-Tポート搭載  
最大消費電力(ACアダプタ/PoE給電)：19W/19W、動作温度：-10～50℃

## 6.2特徴 2 （利用用途等）

法人向け無線LANアクセスポイント(屋内モデル)です。小規模オフィス環境向けに適しています。  
高スループット且つ低レイテンシーに対応した、大容量且つリアルタイム通信に強い無線LAN環境の実現を支援します。

## 6.3特徴 3 （マネジメント機能）

NECプラットフォームズが提供しているクラウド型統合管理サービス「NetMeister」に対応しており、「UNIVERGE QXシリーズ」に加え、NECのハードウェアルータ「UNIVERGE IXシリーズ」などのネットワーク製品を統合的にリモート管理することが可能です。

## 6.写真



## 7.Wi-Fi7/6Eの導入事例 シーン

QX-W1200シリーズは医療、運輸、卸売、通信、官公庁、サービスなど様々な業界に導入いただいております。

## 8.導入効果・期待

QX-W1210の導入により、企業のネットワーク環境が大幅に改善されることが期待されます。

- ①大容量のデータ共有がよりスムーズに【高帯域幅を必要とするアプリケーションに最適】
- ②コミュニケーションがより快適に【オンラインゲームやリアルタイムのビデオ会議に最適】
- ③最新技術により多数のデバイスが接続しても通信は安定【今後数年間は最先端の技術を利用可能】

# Wi-Biz展示機器 製品紹介 3

1.会社名	Ruijie Networks Japan株式会社
2.会社概要	Ruijie Networksは、2003年に設立された業界をリードするICTインフラおよび産業ソリューションプロバイダーであり、ネットワーク機器の全製品ラインナップとネットワークソリューションを提供するメーカーです。世界100以上の国と地域で業務を展開しており、グローバルな視点で技術と応用を融合させ、お客様の視点に立った製品の企画とイノベーションを行っています。2022年11月に深圳証券取引所の創業板（ChiNext）に上場されました（証券コード：301165）。2019年に日本法人としてRuijie Networks Japan株式会社を設立しました。
3.製品名	Wi-Fi 7脱着式埋込型無線LAN RG-MA3511
4.Wi-Fi規格	Wi-Fi 7
5.製品概要	<p>賃貸住宅向けWi-Fi設備として、利便性と将来の拡張性を兼ね備えた「Wi-Fi 7脱着式埋込型無線LANアクセスポイントRG-MA3511」です。これまで、埋め込み式Wi-Fi設備では、故障時の修理に専門作業員の派遣が必要で、復旧までに時間とコストがかかるという課題がありました。</p> <p>RG-MA3511は、壁面に設置した台座とWi-Fiユニットを脱着可能な構造を採用しています。万が一の故障時でもユニット単体の交換で対応可能なため、迅速な復旧が実現できます。新築・既存物件を問わず導入できるため、より安定したネットワーク環境の構築が可能です。ACモデルとPoEモデルの両方が用意されています。ACモデルはAC100V電源を使用し、PoEモデルはIEEE 802.3af/at規格のPoE電源を使用します。無線ネットワークセキュリティ、RF制御、モバイルアクセス、サービス品質保証、シームレスローミング、IoTモジュール拡張などの重要な要素を全面的に考慮し、Ruijieの無線コントローラー製品を使用し、無線ユーザーデータの転送、セキュリティ、アクセス制御を完結します。</p>

## 6.1特徴 1（製品仕様ベース）

① Wi-Fi 7の新技术で、3.57Gbpsの高速ネットワークを楽しめる

4096 QAM、MLO、MRU、プリアンブルパングチャリングなどのWi-Fi 7特性をサポートし、より高いスループットとより低い遅延のネットワークエクスペリエンスを提供し、ビデオ、ゲーム、モバイルオフィスなどの進化し続けるWi-Fi利用シナリオのニーズを満たします。より最適化されたネットワークエクスペリエンスを実現する4つの技術革新。

## 6.2特徴 2（利用用途等）

② 脱着可能なデザインで、設置や交換が簡単、運用・保守コストも低い

脱着可能なデザインを採用し、本体をベースに挿入するだけで使用可能です。ベースに電源がないため、損傷にくく、耐用年数は最大10年です。機器故障時には、施工担当者の訪問に依頼せず、迅速に本体を交換できます。ネットワーク設備交換時には、壁に埋込工事を必要とせず、本体の更新だけで済みます。

## 6.3特徴 3（マネジメント機能）

③ クラウドからの一元管理に対応し、遠隔管理を実現柔軟な機器メンテナンスが容易に可能

WEB GUI管理とJaCSクラウド管理、ZTP、遠隔からの機器再起動、可視化された機器の利用状況分析、管理に対応しています。



### 6.写真



### 7.Wi-Fi7/6Eの導入事例 シーン

株式会社ファミリーネット・ジャパン

賃貸住宅向け「脱着式Wi-Fi」提供開始！脱着式でスムーズな運用

<https://www.fnj.co.jp/news/20250221-1/>

株式会社三和住宅、株式会社Ai.Connect

日本初、賃貸物件でのWi-Fi 7対応着脱型無線ルーターの実証試験を開始

[https://www.ruijie.co.jp/news/aiconnectwifi7\\_1882260198025109506.html](https://www.ruijie.co.jp/news/aiconnectwifi7_1882260198025109506.html)

### 8.導入効果・期待

賃貸住宅向けのWi-Fi設備として、壁面に設置した台座にWi-Fiユニットを脱着できる構造を採用。万が一の故障時にもユニット交換のみで対応可能となり、迅速な復旧を実現します。新築・既存物件を問わず導入できるため、より安定したネットワーク環境の構築が可能です。従来の埋め込み式Wi-Fiは、壁内部に設置されるため放熱性に課題があり、特に夏場の高温環境では故障のリスクが高まる傾向がありました。これに対し、「脱着式Wi-Fi」はユニットを壁の外に配置することで放熱性を向上させ、より安定した通信環境を提供します。

# Wi-Biz展示機器 製品紹介 4

1.会社名	ディーリンクジャパン株式会社
2.会社概要	<a href="https://www.dlink-jp.com/company/">https://www.dlink-jp.com/company/</a>
3.製品名	Nuclias Cloud対応 Wi-Fi 6E 無線アクセスポイント「DBA-X5480P」
4.Wi-Fi規格	Wi-Fi 6E
5.製品概要	「DBA-X5480P」は、6GHz/5GHz/2.4GHzのトライバンドを利用可能なWi-Fi 6E 2×2×2 クラウド管理型無線アクセスポイントです。6GHz帯を利用できることから、電波干渉による遅延やDFS検知による通信断などの影響が少なく、より安定した高速無線通信が可能です。

6.1特徴 1 （製品仕様ベース）	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Wi-Fi 6E：クライアント密集環境における高い無線パフォーマンスを発揮</li> <li>・トライバンド：多台数接続環境でも安定通信を実現（2×2×2）</li> <li>・PoE受電ポート搭載：2.5G BASE-T×1 搭載（IEEE802.3at）</li> </ul>
6.2特徴 2 （利用用途等）	
	<p>DBA-X5480Pは、法人向けWi-Fiとして必要十分な機能を兼ね備え、様々なビジネス課題を解決します。</p> <p>クラウドシステムを利用した柔軟なモニタリング/設定管理が可能なおことから、多様な働き方に対応したオフィスWi-FiやフリーWi-Fiサービスを活用したビジネスの創出、00000JAPANを始めとした公衆無線LANサービスの提供など、ビジネス用途に合わせてご利用いただけます。</p>
6.3特徴 3 （マネジメント機能）	
	<p>クラウド型ネットワーク管理サービス「Nuclias Cloud」に対応しており、クラウドから設定情報を簡単にDBA-X5480Pに適用できます。導入規模や場所に制限されことなく利用することができ、遠隔から異なるユーザに役割と権限を与えることが可能です。無線ネットワークの組織化、複数AP の同時管理、リアルタイムネットワーク監視を実現します。</p>



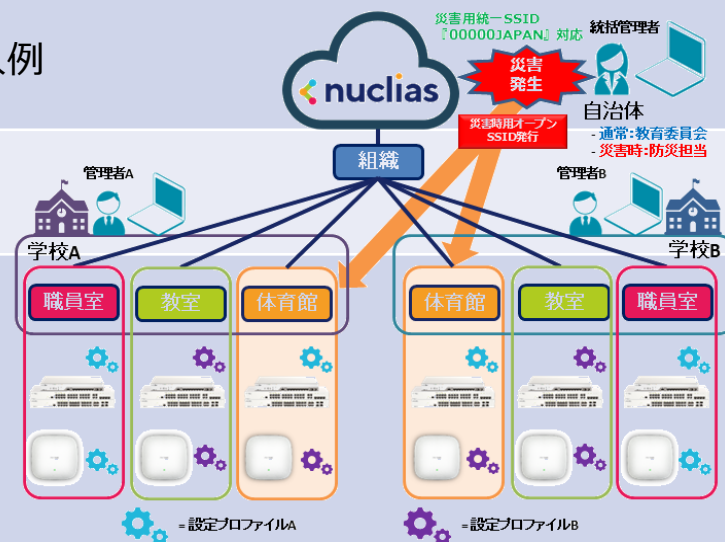
## 6.写真

<https://www.wlan-business.org/wp-content/uploads/2025/03/Image01-Djii1.png>



## 7.Wi-Fi7/6Eの導入事例 シーン

自治体での導入例




## 8.導入効果・期待

多拠点に設置されている多台数のWi-Fiの運用管理をユーザのニーズに合わせて提供することができます。また簡単かつシンプルな操作・管理から、運用管理者の業務負担を軽減し、人件費など運用に掛かるコストの削減を実現します。




# Wi-Biz展示機器 製品紹介5

1.会社名	日本コムシス株式会社（RUCKUS Networks）
2.会社概要	Wi-Fi設計、構築含めたICTソリューション事業会社 （RUCKUS Networks：ネットワーク機器メーカー）
3.製品名	RUCKUS R770
4.Wi-Fi規格	Wi-Fi 7
5.製品概要	
	データレート12.22 Gbpsの屋内用Wi-Fi 7（802.11be） アクセスポイント

Purpose Driven Network: 目的志向型 AI ネットワーク 

**RUCKUS AI™**

- ・管理者の意図を考慮する IntentAI™ による最適化
- ・AI によるインシデント検出、優先順位、修正案提示
- ・トラブルシューティングの迅速化

RUCKUS Wi-Fi 7 Access Point		
Mid-to High Indoor	High Indoor	Mid-to High Outdoor
		
<b>R670</b>	<b>R770</b>	<b>T670</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●Tri Band Mode: 2x2:2, 2x2:2, 2x2:2</li> <li>●Dual Band Mode: 2x2:2 (2.4G), 4x4:4 (5G)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●Tri Band: 2x2:2, 2x2:2, 2x2:2</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●Dual Band: 2x2:2 (2.4G), 4x4:4 (5G)</li> </ul>

**RUCKUS BeamFlex®+ Smart Adaptive Antennas**

Wi-Fi カバレッジの向上  
RF 干渉の低減

## 6.1特徴 1 （製品仕様ベース）

内蔵の8つの空間ストリーム（2.4GHzで2x2:2、5GHzで4x4:4、6GHzで2x2:2）テクノロジーで、より多くの同時デバイス接続を可能にすることにより、デバイスのパフォーマンスを向上させます。合計データレートは12.22 Gbpsです。

## 6.2特徴 2 （利用用途等）

大規模な会議ホール、一般的な企業空間、大型教室で比類のないエンドユーザー体験を提供します。

## 6.3特徴 3 （マネジメント機能）

オンプレミスの物理アプライアンス／仮想アプライアンスでR770を管理し、自動プロビジョニングを制御して、より迅速な実装とシームレスなファームウェアアップグレードを実現します。

### ■ RUCKUS One（クラウドサービス型）

RUCKUS AI と統合されたクラウドマネージメントシステムで、ラッカス AP 及び ICX スイッチを一元的に設定・管理します。安定した無線空間を提供し、ユーザーポリシー管理やネットワーク解析などの統合的なITソリューションを容易に構築できるため、小中規模、複数拠点、大規模ネットワークに至るまで、AI(人工知能) /ML(機械学習) を用い、異常検知、要因分析、推奨アクションを提示します。また利用者が最高のエクスペリエンスを得られるよう、システムの最適化を提供します。

### ■ SmartZone（オンプレミス型）

RUCKUS AI との連携が可能なオンプレミス型コントローラは、既存認証基盤や社内設備などとの連携が必要な場合、又はクラウドサービス型が利用できない中大規模展開のお客様へお勧めします。オンプレミス型には、ハードウェアアプライアンス型と仮想アプライアンス型の2タイプがあります。

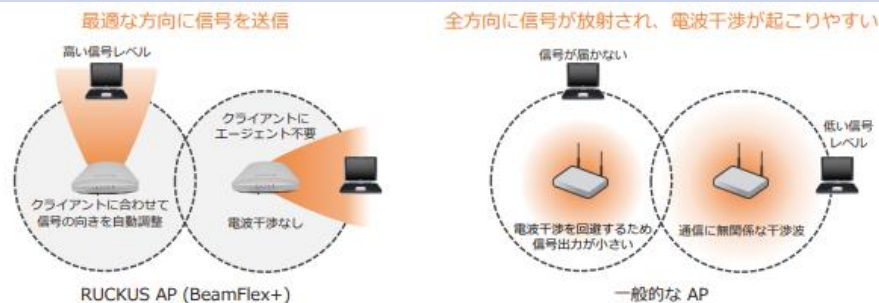
・ハードウェアアプライアンス：専用ハードウェアで動作するコントローラで、中～大規模の Wi-Fi ネットワークを管理します。

・仮想アプライアンス：仮想アプライアンスやクラウドプラットフォーム上にインストールし、小～大規模 Wi-Fi ネットワークを管理します。

### 6.写真



カバーエリアの拡大と高パフォーマンスを提供する「BeamFlex+」



### 7.Wi-Fi7/6Eの導入事例 シーン

授業でストレスが無いWi-Fiソリューション  
～多くのクライアントが同時に動画再生を可能とし、高性能を発揮～

30台のクライアント PC を接続  
同時に動画再生を行ない、その後データダウンロードと音声通話を加えることで、動画再生に与える影響を測定  
(赤色表示影響あり: 下段 RUCKUS社製品測定)



### 8.導入効果・期待

Wi-Fi 7のMLO技術により、例えば隣接APによる6GHz干渉発生時においても5GHz帯のチャネル活用ができ、干渉に強く安定的に使える点や、低遅延を維持。  
BeamFlex+によってリアルタイムレスポンスを実現できるため、多くのデバイスの接続とアプリケーションの同時利用による良好なエクスペリエンスを実現可能。

1.会社名	株式会社フルノシステムズ
2.会社概要	国内メーカーとして40年以上活動している会社になります。
3.製品名	ACERA EW770
4.Wi-Fi規格	Wi-Fi7
5.製品概要	業務用無線LANとして、Wi-Fi7に対応した3RF製品となります。 既存のWi-Fi6製品と混在して、同じ管理システムUNIFAS（ユニファス）を使って管理可能です。大きくなりがちなWi-Fi7アクセスポイントですが、圧迫感が出ないように薄さにこだわった機器となっています。

6.1特徴 1（製品仕様ベース）	2.4GHz + 5GHz + 6GHzや2.4GHz + 5GHz + 5GHzなどで利用出来るとともに、PoE給電においても標準の802.1btに加え802.3atでも動作するモードを準備し、柔軟に構成出来る機器となります。したがって、クライアントにWi-Fi7が普及する事を前提に先を見越した整備が可能な機器となります。
6.2特徴 2（利用用途等）	MLOを最大限に生かした多台数接続の環境、例えば文教マーケットでの大講義室、教室、多目的教室、体育館などでの同時接続や、タブレットを使ったテスト、動画が埋め込まれた電子教科書の閲覧などにも耐えうる無線環境を提供可能です。
6.3特徴 3（マネジメント機能）	UNIFAS（ユニファス）と言われるクラウドサービスおよび、ソフトウェアのご提供によるサーバオンプレ構築に対応しています。セキュリティポリシーでクラウドを利用できない環境でも集中管理可能な仕組みをご提供可能です。

## 6.写真



## 7.Wi-Fi7/6Eの導入事例 シーン

- ・学校での遠隔授業
- ・officeでのTV会議  
ノートPC,スマートフォンとの多台数接続
- ・イベントなど大人数の利用

## 8.導入効果・期待

増大するトラフィックに対応する無線インフラの提供、およびWi-Fi7の端末が普及する事を見越した柔軟な設定が可能のため、Wi-Fi6端末の多い現環境からWi-Fi7が普及した環境までに対応する整備が可能。



1.会社名	エレコム株式会社
2.会社概要	デジタル機器関連製品の開発、製造、販売
3.製品名	WAB-BE187-M
4.Wi-Fi規格	Wi-Fi 7
5.製品概要	
	Wi-Fi 7対応法人向け無線アクセスポイント。 トライバンド対応により2.4GHz、5GHz、6GHzの周波数帯の同時通信を実現。これにより高速、低遅延の通信を実現するだけでなく、最大768台(各帯域256台)のデバイスをスムーズに接続可能。

## 6.1特徴 1（製品仕様ベース）

トライバンド対応により2.4GHz、5GHz、6GHzそれぞれの内蔵アンテナを搭載し、すべての周波数帯域を4ストリームで同時通信することが可能です。  
Wi-Fi 7では6GHzチャネルの最大帯域幅が160MHzから320MHzへ2倍に、変調方式も1024QAMから4096QAMに拡張されたことにより、従来のWi-Fi 6製品と比べて高速通信を実現します。

## 6.2特徴 2（利用用途等）

高速・低遅延のワイヤレス環境提供が可能です。  
事務所・オフィス・店舗での利用はもちろんのこと、教室での多台数接続でもご利用いただけます。

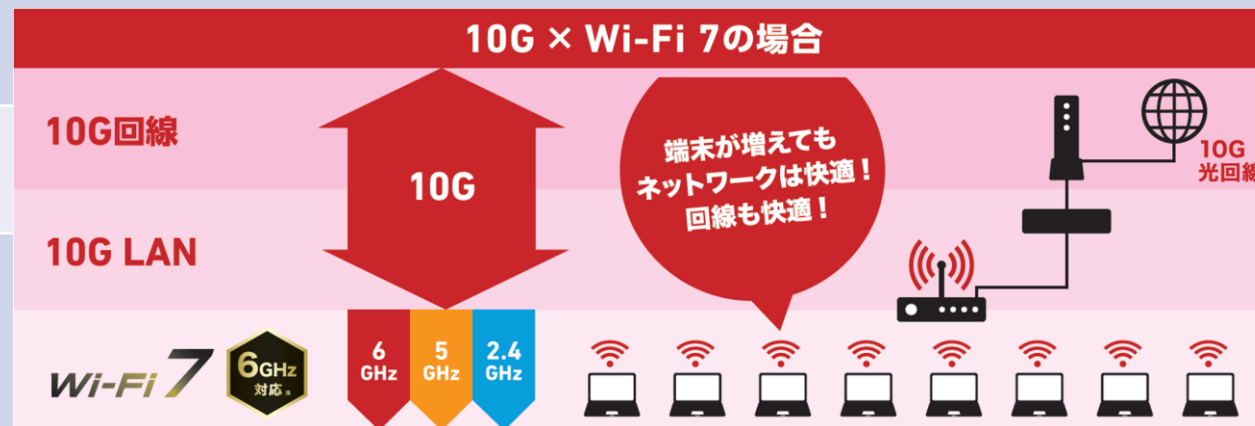
## 6.3特徴 3（マネジメント機能）

インターネットを経由して遠隔地に設置した機器と管理者をつなぎ、無料のクラウドリモート管理サービスアドミリンク対応です。遠隔地からの機器の監視、メンテナンス用の簡易操作が可能となることで機器の保守・管理の手間を削減し、機器管理者の負担を大きく軽減します。

## 6.写真



## 7.Wi-Fi7/6Eの導入事例 シーン



## 8.導入効果・期待

既存のWi-Fiでの困りごと解決が期待できます。

- Wi-Fiが遅い、つながらない
- テレビ会議の映像が固まる、音声が途切れる
- アクセスポイントが切り替わらない



# Wi-Biz展示機器 製品紹介8

1.会社名	華為技術日本株式会社
2.会社概要	通信設備やICTソリューションと製品の総合製造業者
3.製品名	AirEngine 6776-57T
4.Wi-Fi規格	802.11a/b/g/n/ac/ax/be
5.製品概要	<p>AirEngine 6776-57Tは、Wi-Fi 7（802.11be）に準拠した次世代の屋内用アクセスポイント（AP）です。内蔵のスマートアンテナにより、ユーザーに対して常に安定したWi-Fi接続を提供し、快適な無線ネットワーク環境を実現します。</p> <p>また、USBインターフェースを搭載し、ZigBeeやRFIDなどのIoTプロトコルに対応した外部拡張が可能です。</p> <p>Bluetoothによる運用・保守（O&amp;M）にも対応。</p> <p>CloudCampusアプリと連携することで、柔軟かつ効率的なネットワーク管理が可能です。</p>

## 6.1特徴 1 （製品仕様ベース）

最大接続ユーザー数：1,800台（2.4GHz・5GHz・6GHzのそれぞれで最大600台ずつ）。  
 ※実際の接続数は環境条件により変動します。  
 2.4 GHz（2×2）、5 GHz（2×2）、6 GHz（4×4）の周波数帯を同時に使用可能。  
 最大スループット：2.4 GHzで689 Mbps、5 GHzで1.44 Gbps、6 GHzで11.53 Gbps、合計で最大13.66 Gbpsに達します。

## 6.2特徴 2 （利用用途等）

ファーウェイは、Wi-Fi 7の標準規格に基づき、Wi-Fi CSI（Channel State Information）を用いた人の存在検知を革新的に導入しており、Wi-Fi信号が届く場所であれば、どこでもセンシングが可能です。  
 カメラと比較して、プライバシーを保護できるという利点があり、エネルギー管理、ヘルスケア、スマートセキュリティなどのシーンに活用できます。  
 AirEngine 6776-57TはCSIとスマートアンテナ搭載し、モバイルオフィス、学校、スタジアムといった高密度な利用シーンに最適です。

## 6.3特徴 3 （マネジメント機能）

FIT APモードおよびクラウド管理APモードに対応。ファーウェイのクラウド管理プラットフォーム上でAPおよびサービスを一元管理でき、ネットワークの運用コストを大幅に削減します。FAT型も対応可能です。

## 6.写真



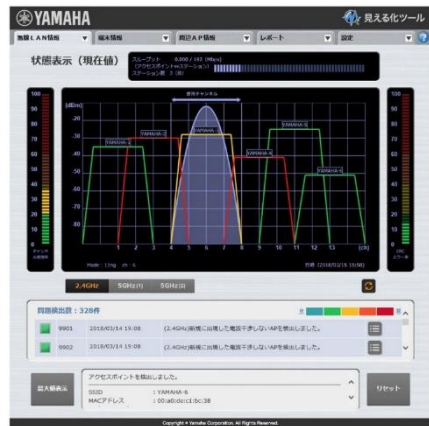
## 7.Wi-Fi7/6Eの導入事例 シーン

顧客情報の保護のため、具体的な導入事例は記載できませんが、AirEngine 6776-57Tは日本の医療および教育分野で高い評価を得ています。

## 8.導入効果・期待

ファーウェイのWi-Fi 7ネットワークソリューションは、高速かつ安定した無線通信を提供し、効率的な運用管理と快適なユーザー通信環境の実現に貢献しています

1.会社名	ヤマハ株式会社
2.会社概要	楽器・音響を中心に事業展開 30周年を迎えたネットワーク事業をIT市場だけでなく、音響事業にも展開
3.製品名	無線LANアクセスポイント「WLX323」
4.Wi-Fi規格	Wi-Fi 6E
5.製品概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無線APの性能を損なわずに航空・気象レーダーによる通信断を回避する「Fast DFS v2」機能や6GHzの周波数帯の利用により、安定した通信を実現</li> <li>・ローミングアシスト機能を搭載し、無線LAN環境全体のパフォーマンスを改善</li> <li>・本体内蔵コントローラーによるオンプレミス型の管理「クラスター管理機能」と独自のクラウド型ネットワーク統合管理サービス「YNO」にも対応し、容易に無線LANの運用管理を行うことが可能</li> </ul>



## 6.1特徴 1 （製品仕様ベース）

快適な無線通信のための機能を搭載

- ・広帯域かつDFSの影響を受けない6GHz帯を利用可能
- ・無線APの性能を落とさずに、航空・気象レーダーの影響を回避「Fast DFS v2」

## 6.2特徴 2 （利用用途等）

オフィスや学校など多台数の無線端末を収容する環境での無線強化

- ・無線スループット 最大5.7Gbps
- ・AP1台で最大270台の無線端末を収容可能

## 6.3特徴 3 （マネジメント機能）

管理負荷を軽減するシンプルな無線LAN管理機能

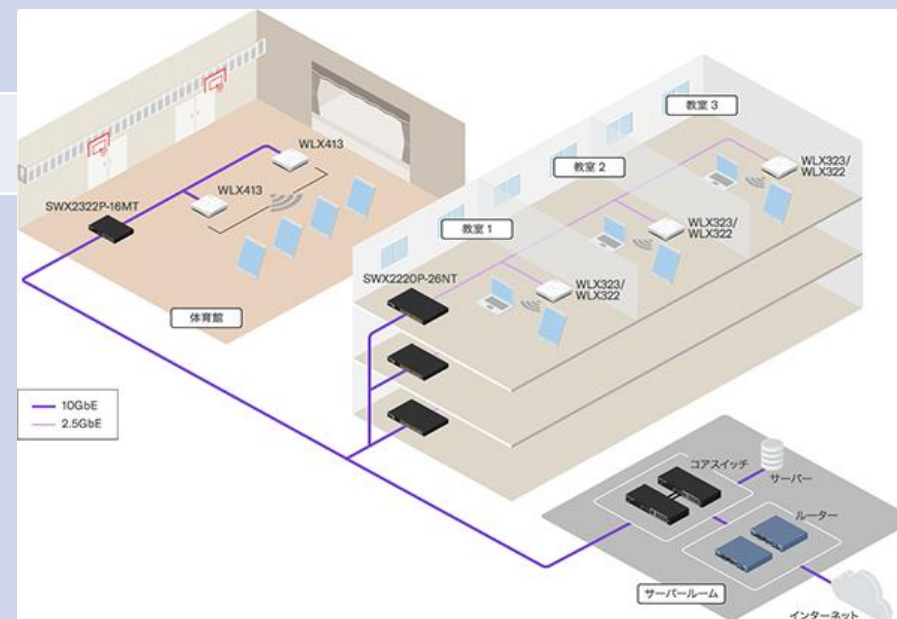
- ・クラウド型管理サービス「Yamaha Network Organizer(YNO)」とオンプレミス型管理「クラスター管理機能」に対応
- ・無線LANの見える化ツールで電波状態や端末の接続状態を可視化  
「通信が遅い」「つながらない」といったトラブル発生時の無線LANの状態を確認することが可能

## 6.写真



## 7.Wi-Fi7/6Eの導入事例 シーン

学校ネットワークの高速化



## 8.導入効果・期待

- ・オフィスや学校など多台数環境で高速・安定した動作を実現し、円滑な業務遂行に寄与
- ・見える化ツール、クラウド/オンプレに対応するため、管理運用面でのコスト削減に貢献

1.会社名	シスコシステムズ合同会社
2.会社概要	ネットワーク機器製品の開発、製造、ITサービス展開
3.製品名	Cisco Wireless 9178
4.Wi-Fi規格	WIFI7
5.製品概要	<p>Cisco® Wireless Wi-Fi 7 アクセスポイントは、革新的なユーザー体験を可能にします。</p> <p>企業は、Wi-Fi 7 の予測可能性と低遅延を活用して、より優れたビデオストリーミング、拡張現実（AR）アプリケーション、および仮想現実（VR）アプリケーションをサポートできます。Wi-Fi 7 を使用したシスコのワイヤレスソリューションは、物理空間内で人とモノをつなぐことで、屋内ナビゲーションやパーソナライズされたユーザー体験など、リアルタイムのインサイトとアクションを提供します。</p>

## 6.1特徴 1（製品仕様ベース）

802.11beはもとより有線側もmGIG機能をサポートし高帯域なサービスを提供します。

GPSやUWB機能を有しIOTなどの新しいアプリケーションにも対応可能です。

またAP 電力の最適化（AP 省電力モード）により、アクセスポイントは、時間外や週末に無線をオフにし、必要な場合にはすべての機能を再エンゲージメントするなどのスマートな動作で、電力消費を削減できます。これにより、電力を節約し、ワイヤレスネットワークを実行するための CO2 排出量を削減します。

## 6.2特徴 2（利用用途等）

新しいワークスペースに必要な高速で安定した無線LANサービスを提供できます。






高密度環境や重要なアプリケーションにも適しており無線LANを主としてご利用される全てのお客様に次世代のワイヤレス体験をご提供します。また、既存のネットワーク（オンプレミス、クラウドベース、またはハイブリッド）にシームレスに統合され、組織のさまざまなニーズに合わせた柔軟な導入オプションを提供します。

## 6.3特徴 3（マネジメント機能）

オンプレミス、クラウドベース、または ハイブリッドで運用・管理が可能です。

## 6.写真

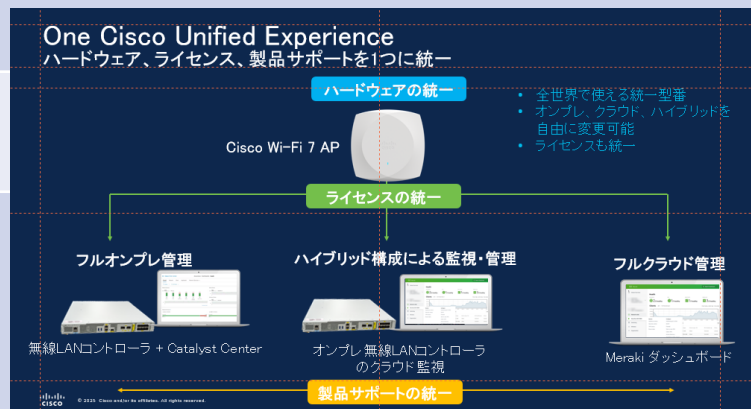


Cisco Wireless Wi-Fi 7 AP ポートフォリオ				
				
<b>CW9172H</b>	<b>CW9172I</b>	<b>CW9176I</b>	<b>CW9176D1</b>	<b>CW9178I</b>
6 空間ストリーム	6 空間ストリーム	12 空間ストリーム	12 空間ストリーム	合計18 空間ストリーム
2x2:2 (2.4GHz, 5GHz, 6GHz)	2x2:2 (2.4GHz, 5GHz, 6GHz)	4x4: 4 MU-MIMO x3 2.4GHz, 5GHz, 6GHz or 5GHz x2, 6GHz	4x4: 4 MU-MIMO x3 2.4GHz, 5GHz, 6GHz	4x4: 4 MU-MIMO x4 Quad Radio (2.4GHz, 5GHz x2, 6GHz)
BLE/IoT Radio Scanning Radio	2x2:2 (2.4GHz) & 4x4:4 (5GHz)	BLE/IoT Radio Scanning Radio	BLE/IoT Radio Scanning Radio	BLE/IoT Radio Scanning Radio
25Gbps multigigabit uplink x1	BLE/IoT Radio Scanning Radio	10Gbps multigigabit x1	10Gbps multigigabit x1	10Gbps multigigabit x2
1Gbps LAN port x3 (うち 1ポート PoE out 対応)	25Gbps multigigabit uplink x1	Ultra Wide Band (UWB)	Ultra Wide Band (UWB)	1m未満の精度 Ultra Wide Band (UWB)
Passthrough port x1	USB 2.0 - 45W	USB 2.0 - 3W	USB 2.0 - 9W	USB 2.0 - 9W
無指向性アンテナ	DC電源ポート	GPS/GNSS 内蔵	GPS/GNSS 内蔵	GPS/GNSS 内蔵
壁取り付け、卓上置き	無指向性アンテナ	無指向性アンテナ搭載	指向性アンテナ搭載	無指向性アンテナ搭載
	USB外付けGPS/GNSS対応 (ICM-A2Q-GPS 1)			

全て技術基準適合認証、Wi-Fi Alliance 認定取得済み

## 7.Wi-Fi7/6Eの導入事例 シーン

既存WIFI5からの更新、新しいワークスペースでの無線サービス及びロケーションなどの付加サービスとの組み合わせや、オフィス・工場などのIOTソリューションとの連携など多岐にわたります。



## 8.導入効果・期待

新技術導入によるスマートワークスペース、スマードファクトリなど次世代のソリューションを展開が可能なインフラとして効果が期待できます。 また次世代の高帯域が必要なアプリケーション（AR,VRなど）にも対応可能でさらなる業務効率の改善、コスト低下が期待されます。



# Wi-Biz展示機器 製品紹介11

1.会社名	日本ヒューレット・パカード合同会社
2.会社概要	コンピューター、コンピューター周辺機器、ソフトウェア製品の開発・製造・輸入・販売・リース、ITサービス
3.製品名	AP-735 (JP) Campus AP (S1G41A)
4.Wi-Fi規格	Wi-Fi 7
5.製品概要	
	オフィス環境に最適なハイパフォーマンスの天井設置・ウォールマウント型Wi-Fi 7アクセスポイント

## 6.1特徴 1 （製品仕様ベース）

2x2 MIMO Tri Radio Wi-Fi7アクセスポイント  
2.4GHz、5GHz、6GHz 同時出力可能で合計最大9.3Gbpsのピークデータレートを実現  
USB/BLE/Zigbeeも搭載しており、IoT Gatewayとしての利用も可能  
GPSレシーバーおよび気圧センサーを搭載し、Open Locateでの位置情報出力可能

## 6.2特徴 2 （利用用途等）

オフィスでの利用に最適な天井・壁設置型アクセスポイント  
IoT Gatewayとしても利用可能なため、スマートオフィス等への活用も可能

## 6.3特徴 3 （マネジメント機能）

クラウド管理（Aruba Central）専用  
クラウド側で動作をしているAIにてチャンネル・出力の最適化、ローミング制御、ライブアップグレード、トラブルシューティング等な管理者の負担を軽減させる機能を提供



## 6.写真



## 7.Wi-Fi7/6Eの導入事例 シーン

・文教やエンタープライズなど既に多くのお客さまで採用いただいています。

**2.4** ✓  
GHz

**5** ✓  
GHz

**6** ✓  
GHz



## 8.導入効果・期待

- ・6GHzの活用により、Wi-Fi 6より優れたデータレートを実現。電波やレーダーの干渉を低減
- ・Wi-Fi 7はMLOなどの新機能により、更に高い信頼性を提供
- ・IoTのプラットフォーム、位置情報のアンカーとして活用することでビジネスに付加価値を提供

1.会社名	株式会社バッファロー
2.会社概要	法人市場向けにも幅広い製品とサービスを提供しており、民間企業や教育機関、官公庁などのニーズに応えるソリューションを展開しています
3.製品名	WAPM-AXETR
4.Wi-Fi規格	Wi-Fi6E
5.製品概要	法人向けWi-Fi 6E(11ax)対応無線LANアクセスポイント 2401+1201+573Mbps トライバンド インテリジェントモデル

## 6.1特徴 1（製品仕様ベース）

Wi-Fi 6Eに対応したことで、6GHz帯が加わり幅広いチャンネル設計が可能のためより快適な通信が期待できるようになりました。同時接続台数も768台のタブレットが同時接続可能となっています（台数は理論値です）。  
特許取得済みのDFS障害回避機能(5GHz帯専用機能)をはじめ、公平通信制御機能、干渉波自動回避機能などで安定通信も実現。  
更に「ローミング支援機能」「AP間電波自動調整機能」対応により、無線端末を最適なアクセスポイントへ接続させ、より安定した通信を実現可能

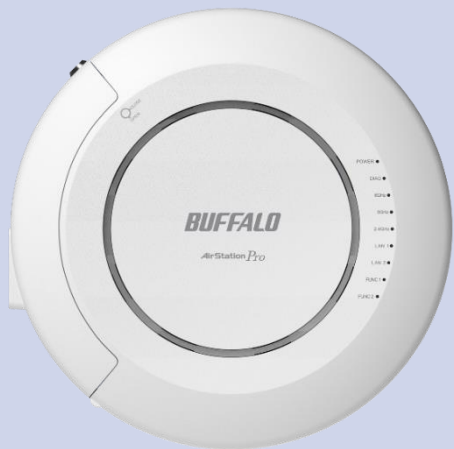
## 6.2特徴 2（利用用途等）

学校現場については校舎の規模に合わせた構成例  
ネットワークを導入いただいた学校様の事例もご紹介可能  
また、民間ユーザー、医療現場、官公庁での実績もあり幅広い現場での利用可能

## 6.3特徴 3（マネジメント機能）

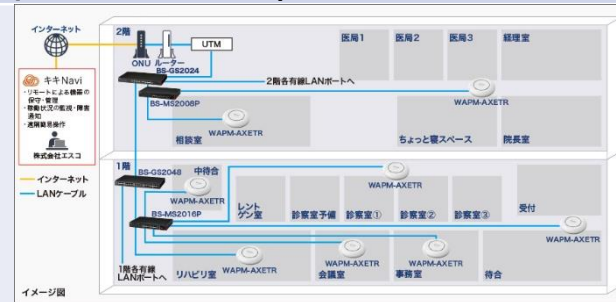
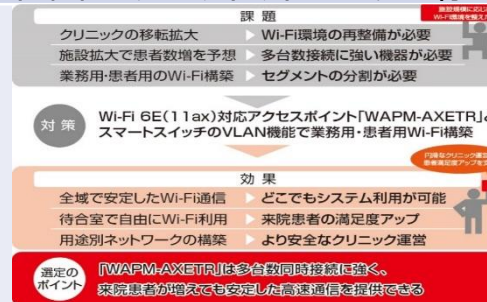
■リモート管理サービス「キキNavi」対応で保守・管理の手間を削減  
管理ソフト「WLS-ADT」、クラウドサービス「キキNavi」に対応し、ネットワーク運用の負担を減らす遠隔での機器一元管理が可能。災害時に役立つ緊急時モードへの一括切替も容易に行えます。  
キキNaviクラウドゼロタッチであればアクセスポイントの開梱をすることなく、キキNaviへの機器一括登録や機器設定の事前登録が行えます

## 6.写真

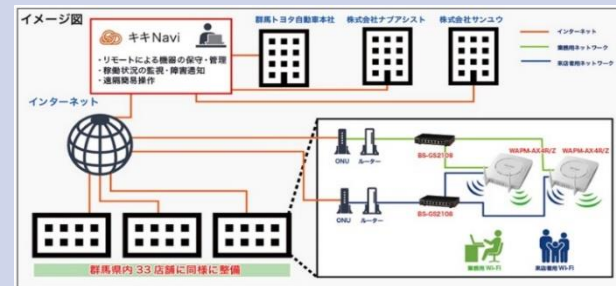
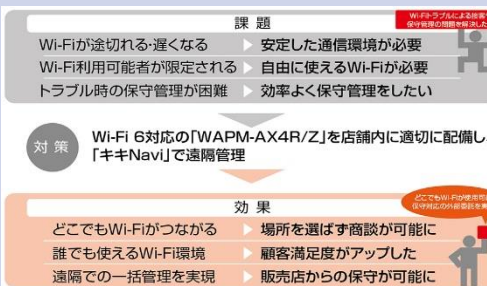


## 7.Wi-Fi7/6Eの導入事例 シーン

### ①医療法人社団 宇光会 村井クリニック 様 (WAPM-AXETR)



### ②群馬トヨタ自動車株式会社 様 (キキNaviクラウドゼロタッチ) マネジメント機能で説明しているリモート管理サービスを使った事例



## 8.導入効果・期待

安定した通信環境の提供はもちろんのこと、リモート管理サービスキキNaviを使うことで施工者・管理者の工数を削減することができます。

# Wi-Biz広報活動

## Wi-Biz通信（メルマガ）

- メールマガジンを毎月無料で配信
- 配信スケジュール  
毎月15日に発行中

- 配信内容

- ◆ Wi-Biz内イベント情報
- ◆ 官公庁関連情報
- ◆ ビジネス情報
- ◆ 技術情報
- ◆ 海外情報
- ◆ 会員企業紹介
- ◆ 会員製品紹介



- バックナンバーの閲覧・登録はこちらから  
<http://www.wlan-business.org/mailmagazine>

## Wi-Biz公式Twitter

- ゆるく楽しく運営中

- Wi-Fiに関わらずいろんな  
ネタを楽しくTweetしております。  
[https://twitter.com/Wi\\_Biz\\_info](https://twitter.com/Wi_Biz_info)



## 「プライベートワイヤレスネットワーク入門」

- 書籍「プライベートワイヤレスネットワーク入門」の販売



【定価】

2,200円（税抜き）

【出版社】

リックテレコム



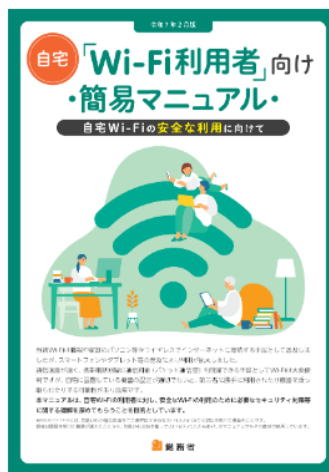
## ◆Wi-Biz活動の昨年度からのトピック

年月	トピック
2024年 4月	メルマガ投稿 : 「OpenRoamingセミナーの3講演を詳しく紹介」
2024年 9月	技術セミナー開催 : 「Wi-Fi 7がやってきてどうなってる??」
2024年 9月	メルマガ投稿 : 「導入事例OpenRoamingの自治体導入の状況と効果」
2024年10月	セミナー開催 : 「大阪・関西万博における先端技術・通信ネットワーク技術に関する期待」
2025年 1月	メルマガ投稿 : 「5GHz帯無線LANの上空利用に係る技術条件の検討について」
2025年 2月	技術セミナー : 「Wi-Fiトラブルシューティング2025 - あなたに代わってトラブル解決 - 」
2025年 4月	セミナー開催 : 「6GHz帯の利用拡大につながるAFCの国内検討状況と国際動向について」

Wi-Fi関連の技術動向や活用含めた最新情報の提供を積極的に行っていますので、是非メルマガの登録を行い、ご活用ください。



- ・ 総務省が2025年2月版無線LAN（Wi-Fi）のセキュリティに関するガイドライン改訂
  - 自宅Wi-Fi利用者向け
  - 公衆Wi-Fi利用者向け
  - 公衆Wi-Fi提供者向け



総務省資料より ([https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/cybersecurity/wi-fi/index.html](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/cybersecurity/wi-fi/index.html))

- ・ 日本テレワーク協会の電子電子書籍にてセキュリティ編にも注意事項を掲載
  - 中小企業向けテレワークコンテンツ
  - 「第5巻 ここだけは注意しよう セキュリティ」

日本テレワーク協会より

([https://japan-telework.or.jp/tw\\_info/chusho\\_-output/](https://japan-telework.or.jp/tw_info/chusho_-output/))





ご静聴ありがとうございました。